



2023年1月27日

各位

上場会社名 株式会社 瑞光  
代表者 代表取締役社長 梅林 豊志  
(コード: 6279 東証スタンダード市場)  
問合せ先責任者 取締役経営戦略部長 浅田 哲弘  
(TEL. 072-648-2215)

## 2023年2月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月5日に公表いたしました2023年2月期の通期業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 2023年2月期 通期連結業績予想の修正 (2022年2月21日～2023年2月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,400	2,126	2,237	1,575	59.91
今回修正予想 (B)	26,434	1,901	2,299	2,710	102.93
増減額 (B - A)	34	△225	62	1,135	
増減率 (%)	0.1	△10.6	2.8	72.1	
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	23,580	2,145	2,421	1,736	66.07

### 2. 修正の理由

売上高につきましては、概ね計画通りの見通しとなりました。営業利益につきましては、製造原価の低減や経費削減を進めることができましたが、次年度以降の飛躍的な成長に向け、これまでにない多様な機能を搭載した新コンセプト機の研究開発活動に注力した結果、販売費及び一般管理費が増加したことにより、計画値を225百万円(計画比10.6%減)下回る見通しとなりました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、円安による為替差益の発生、投資有価証券売却益及び瑞光(上海)電気設備有限公司の民事訴訟における多額の和解金の受取並びに旧工場の一部売却による特別利益の計上により、計画値を1,135百万円(計画比72.1%増)上回る見通しとなることから通期業績予想を上記のとおり修正致します。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以上